

青森空港の収支について

国土交通省では、空港の効率的な運営や有効活用の推進に資するべく、国管理空港の収支を開示しており、地方公共団体が管理する空港においても国土交通省の空港別収支を参考に開示について検討を行うよう要請があったところで

す。
青森空港管理費については、一般会計で経理しておりますが、平成21年度の決算額を基に青森空港の管理に必要な支出と着陸料を始めとするその財源について、今回整理をしましたので公表するものです。

(単位：百万円)

項目		平成21年度	(参考) 平成20年度	備考
支出	空港管理費	1,601	1,000	空港の管理運営に要する費用
	(除雪関連経費)	(657)	(481)	滑走路等の除雪並びに除雪車両の更新等に要する費用
	(補修・修繕工事費)	(441)	(77)	滑走路等施設の補修・修繕に要する費用
	(建物賃借料)	(59)	(59)	空港管理事務所の賃借等に要する費用
	(その他管理費)	(444)	(383)	空港消防並びに航空灯火等に要する費用
	計	1,601	1,000	
財源内訳	使用料収入	657	692	
	(着陸料収入)	(515)	(542)	着陸料及び停留料収入
	(その他収入)	(142)	(150)	駐車場使用料収入等
	財産収入	15	11	財産貸付収入等
	国庫支出金	332	0	国からの補助金、交付金等
	一般財源	597	297	
	計	1,601	1,000	

()内の値は、内数を表示しています。

平成21年度は、平成20年度と比較して除雪車両の更新や降雪量の増加により除雪関連費用を要したこと、また空港の周囲に設置している場周柵について、国の交付金を活用して補修工事を行ったこと等により支出が増加しています。